「ほっかいどう 防災ひろば in チ・カ・ホ」で活動紹介（R7.1.13）

～ 防災連携計画事業組合(千歳市) ～

令和7年1月13日（月・祝）、地下歩行空間北三条交差点（西）で「ほっかいどう防災ひろば in チ・カ・ホ」が開催されました。

北海道教育委員会としてブースを出展し、社会教育課からは、ネイパル北見によるロープワークの体験活動と、家庭教育サポート企業の取組として、「防災連携計画事業共同組合」・「興栄建設」（令和6年3月協定締結）の活動を紹介しました。2者と協力関係にある「NPO 法人北海道災害救助犬」の活動もパンフレットの配布や災害救助犬のテーマソング「Identity」(作詞・作曲・歌：Carin 札幌在住のシンガーソングライター)と一緒に PR しました。

「防災連携計画事業共同組合」は、昨年1月の能登半島地震に、所有の防災イベントカー・サライを復旧作業等のために数ヶ月、派遣しています。

また、札幌出身の漫才コンビ・アップダウンによる「防災漫才」や、三浦浩氏（北海道防災教育アドバイザー）による北海道南西沖地震での津波の教訓を伝える「講演」・「紙芝居」、Carinの「防災ソング」などによる「防災啓発のイベント」（R5.11.5於むかわ町）を主催するなどの啓発活動を行い、サライ号は「さっぽろレインボープライド」などの各種イベントにも協力しています。

（※アップダウン、三浦浩氏、Carin氏は、北海道教育委員会「講師・指導者情報データベース」に登録済）

「NPO 法人北海道災害救助犬」は、救助犬が、2024 年1月1日能登半島地震の発災と同時に能登地方に入り、瓦礫の中から被災者を捜し、救助する活動を行いました。

また、道内各地で、防災に関わる講演等を行っています。

〔当日会場での展示の様子〕

〔防災イベントカー・サライ〕
太陽光発電パネル・大型蓄電池・音響設備を搭載し、防災イベントや災害支援で活躍しています。